

社会保険委員会からのお知らせ

社会保険委員会委員長 稲山 嘉明

1. 平成 28 年 12 月に、内保連、病理関連委員会への加盟申請し認められた。
2. 平成 30 年度診療報酬改定に提案した本学会からの要望案(ver. 20170328)を以下に示す。括弧内数字は本学会のほかにも共同提案として加わった学会数。
 - 1) 既記載技術
 - ①セルブロック法（見直し）

日本病理学会、日本産科婦人科学会、日本婦人科腫瘍学会、
日本肺癌学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会、
日本膵臓学会、日本消化器内視鏡学会、日本消化器病学会(9)
 - ②免疫染色(細胞診への拡大)

日本産科婦人科学会、日本婦人科腫瘍学会、日本肺癌学会、
日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会、日本膵臓学会、
日本消化器内視鏡学会、日本消化器病学会(8)
 - ③液状化検体細胞診(婦人科検体における増点)

日本産科婦人科学会、日本婦人科腫瘍学会(2)
 - ④細胞診断料（婦人科細胞診に拡大）

日本産科婦人科学会、日本婦人科腫瘍学会(2)
 - 2) 未記載技術
 - ①婦人科頸部細胞診陰性標本、自動判定支援加算（精度管理加算）

日本産科婦人科学会、日本婦人科腫瘍学会(2)
3. 他学会主導で申請し本学会が共同提案に加わった提案を以下に記す。
 - 1) EBUS-TBNA 時における術中迅速細胞診の適用拡大（ROSE）

日本呼吸器内視鏡学会が提出
 - 2) D004-2 悪性腫瘍組織検査等の N 病理診断への移動
日本病理学会が提出